

ちょうさひょうばんごう
調査票番号

300001

おおさかしはったつしょう しゃしえん
大阪市発達 障 がい者支援センター（エルムおおさか）・はったつしょう じ せんもんりょういく き かんりょうしゃ
発達 障 がい児専門療 育機関利用者アンケート

(お答えいただく前に)

- この調査票は、できるだけ障 がいのある方ご本人がお書きください。
- もし、ご本人がお書きになれないときは、ご本人に代わってご家族の方な
どがお書きください。
- その際、できるだけご本人の意見を聞いて、ご記入ください。
- この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますので
ご安心してお答えください。
- お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。
- この調査は令和4年12月1日現在の状 況 でお答えください。

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

ちょうさじむきょく おおさかしふくしきょく ちょうさ
調査事務局（大阪市福祉局アンケート調査サポートセンター）

フリーダイヤル：0120-060-313

ファックス：06-6202-6962

う け つ け じ かん げつ きんようび どのう にちよう しゅくじつ のぞ
受 付 時 間：月～金曜日（土曜・日曜・祝 日を除く）ごぜん じ じ ごご じ
午前9時～12時／午後1時～5時おおさかしふくしきょく しょう しゃし さく ぶ しょう ふくし か
大阪市福祉局 障 がい者施策部 障 がい福祉課〒530-8201 おおさかしきたくなかのしま ちょうめ ばん ごう
大阪市北区中之島1丁目3番20号おおさかしりつしんしんしょう しゃ
大阪市立心身 障 がい者リハビリテーションセンターはったつしょう しゃしえんしつ
発達 障 がい者支援室〒547-0026 おおさかしひらのくきれにし ちょうめ ばん ごう
大阪市平野区喜連西6丁目2番5号

この調査票で「あなた」とは発達障がいがある、もしくは発達障がいの
疑いがあるご本人のことです

(はじめに)

この調査票はどなたが記入されますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. あなた(本人)がひとりで記入する
2. 本人に聞きながら、家族の方などが記入する
3. 本人の意向を考えながら(想像しながら)、家族の方などが記入する

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
現在施設に入所されている場合は、入所前に住んでいた区を選んでください

- | | | | |
|----------|---------|----------|----------|
| 1. 旭区 | 2. 阿倍野区 | 3. 生野区 | 4. 北区 |
| 5. 此花区 | 6. 城東区 | 7. 住之江区 | 8. 住吉区 |
| 9. 大正区 | 10. 中央区 | 11. 鶴見区 | 12. 天王寺区 |
| 13. 浪速区 | 14. 西区 | 15. 西成区 | 16. 西淀川区 |
| 17. 東住吉区 | 18. 東成区 | 19. 東淀川区 | 20. 平野区 |
| 21. 福島区 | 22. 港区 | 23. 都島区 | 24. 淀川区 |

問2 あなたの性別は次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 男
2. 女
3. その他・答えたくない

問3 あなたの満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問4 あなたの障がい、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 身体障がい | 2. 知的障がい |
| 3. 精神障がい | 4. 発達障がい(※1) |
| 5. 高次脳機能障がい(※2) | 6. 難病(※3) |

※1 発達障がい・・・自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい、その他のこれに類する脳機能障がいであって、その症状が通常低年齢において発現するものを言います。

※2 高次脳機能障がい・・・頭部の病気や事故により脳に損傷を受け、その後遺症として、記憶・意思・感情などの高度な脳の働きに障がいが見られる状態を言います。

※3 難病・・・治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病で厚生労働省が定める障害者総合支援法の366疾病を言います。

問5 あなたの障がい者手帳の種類・等級は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 身体障がい者手帳1級 | 2. 身体障がい者手帳2級 |
| 3. 身体障がい者手帳3級 | 4. 身体障がい者手帳4級 |
| 5. 身体障がい者手帳5級 | 6. 身体障がい者手帳6級 |
| 7. 療育手帳A | 8. 療育手帳B1 |
| 9. 療育手帳B2 | 10. 精神障がい者保健福祉手帳1級 |
| 11. 精神障がい者保健福祉手帳2級 | 12. 精神障がい者保健福祉手帳3級 |
| 13. 持っていない | |

問5 で「1. 身体障がい者手帳1級」から「6. 身体障がい者手帳6級」に○をつけた方に

おたずねします。

問6 障がいのある方の障がいの種類(部位)は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|---------------|
| 1. 視覚障がい(目が不自由) | |
| 2. 聴覚障がい・平衡機能障がい(耳が不自由) | |
| 3. 音声・言語・そしゃく機能障がい(声が出ない、ものがかめない) | |
| 4. 肢体不自由(手や足が不自由) | 5. 内部障がい(心臓) |
| 6. 内部障がい(腎臓) | 7. 内部障がい(呼吸器) |
| 8. 内部障がい(ぼうこう又は直腸) | 9. 内部障がい(小腸) |
| 10. 内部障がい(免疫機能障がい) | 11. 内部障がい(肝臓) |

問7 あなたの障がい支援区分(※)は次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|---|--------|-----------------|--------|
| 1. 区分1 | 2. 区分2 | 3. 区分3 | 4. 区分4 |
| 5. 区分5 | 6. 区分6 | 7. 申請をしたが非該当だった | |
| 8. 申請はしていない(次のあてはまる番号にも○をつけてください) | | | |
| <div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div>(1) 支援区分は知っている</div><div>(2) 支援区分がわからない</div></div> | | | |

※ 障がい支援区分…障がい福祉サービスを利用するにあたって、障がいの多様な特性その他心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に表す区分を言います。

とい 問8 あなたが得^えている主^{おも}な収^{しゅう}入^{にゅう}は、次^{つぎ}のうちどれですか。

あてはまる番^{ばん}号^{ごう}すべてに○をつけてください。

1. 給^{きゅう}料^{りょう}・報^{ほう}酬^{しゅう}(一^{いつ}般^{ぱん}企^き業^{ぎょう}・特^{とく}例^{れい}子^こ会^{かい}社^{しゃ}など)
2. 事^じ業^{ぎょう}収^{しゅう}入^{にゅう}(自^じ営^{えい}業^{ぎょう}など)
3. パート・アルバイト
4. 福^{ふく}祉^{して}的^{きしゅう}就^{ろう}による収^{しゅう}入^{にゅう}
(就^{しゅう}労^{ろう}継^{けい}続^{ぞく}支^し援^{えん}A^{えー}型^{がた}・B^{びー}型^{がた}などの通^{つう}所^{しよ}施^せ設^つでの作^さ業^{ぎょう}工^{こう}賃^{ちん}など)
5. 年^{ねん}金^{きん}・手^て当^{あて}
6. 生^{せい}活^{かつ}保^ほ護^ご費^ひ
7. 財^{ざい}産^{さん}収^{しゅう}入^{にゅう}(家^や賃^{ちん}や利^り子^し収^{しゅう}入^{にゅう}など)
8. 親^{しん}族^{ぞく}の扶^ふ養^{よう}または援^{えん}助^{じょ}
9. その他()

2 障がい福祉に関するサービス等についておたずねします

問9 あなたが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|----------------------------|
| 1. ホームヘルプ(※1)など(居宅介護・重度訪問介護) | |
| 2. 外出時の支援(同行援護・行動援護・移動支援) | |
| 3. 短期入所(ショートステイ)(※2) | 4. グループホーム(※3) |
| 5. 自立生活援助(※4) | 6. 施設入所 |
| 7. 生活介護 | 8. 自立訓練(機能訓練・生活訓練・
宿泊型) |
| 9. 就労移行支援(※5) | 10. 就労継続支援A型(※6) |
| 11. 就労継続支援B型(※6) | 12. 就労定着支援(※7) |
| 13. 相談支援(計画相談支援・地域相談支援・障がい児相談支援) | |
| 14. 児童発達支援 | 15. 放課後等デイサービス |
| 16. 保育所等訪問支援 | 17. 居宅訪問型児童発達支援 |
| 18. 福祉型障がい児入所支援 | 19. 医療型障がい児入所支援 |
| 20. 補装具・日常生活用具 | 21. 日中一時支援 |
| 22. 自立支援医療(精神通院) | 23. 自立支援医療(育成医療・
更生医療) |
| 24. 地域活動支援センター | |
| 25. 市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券 | |
| 26. 手話通訳などのコミュニケーション支援 | |
| 27. 医療費助成(重度障がい者・こども・ひとり親家庭) | |
| 28. 高額障がい福祉サービス等給付費又は高額障がい児(通所・入所)給付費(※8) | |
| 29. その他() | |
| 30. これらのサービスを利用していない(理由を次にご記入ください) | |
| (理由:) | |

- ※1 ホームヘルプ…障がいのある方の自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行ったり、家事の援助や通院の介助等を行う事業です。
- ※2 短期入所(ショートステイ)…ご家族の方の疾病などにより一時的に介護を受けられず、入所施設などに短期間(1週間程度)宿泊している方に介護サービスなどを提供する事業です。
- ※3 グループホーム…障がいのある方が地域での自立生活を確立するため、概ね5人程度の少人数で、必要な家事や日常生活上の支援を受けながら共同生活を営む場です。
- ※4 自立生活援助…グループホームなどから退所し、一人暮らしを始めた方に対して、必要な情報の提供や助言、関係機関との連絡調整を行う事業です。
- ※5 就労移行支援…一般企業などでの就労を希望する方に対して、一定期間、就労するための必要な訓練を行う事業です。
- ※6 就労継続支援…企業などでの就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、就労に必要な訓練を行う事業です。
- ※7 就労定着支援…就労の継続を図るために必要な連絡調整や助言などの必要な支援を行う事業です。
- ※8 高額障がい福祉サービス等給付費(下記①及び②)又は高額障がい児(通所・入所)給付費(下記①)
- ①課税世帯で同一世帯に障がい福祉サービス等を利用している方が複数いる場合など、その世帯における利用者負担額の合計が大きくなり、一定の基準額を超える場合、申請を行うと払い戻し(償還)される制度です。
- ②市町村民税非課税世帯または生活保護世帯で65歳になるまでに5年間引き続き介護保険サービスに相当する障がい福祉サービスの支給決定を受けていた方で、一定の要件を満たす場合は、申請を行うと介護保険移行後に利用した障がい福祉サービスに相当(類似)する介護保険サービスの利用者負担が償還されます。

問10 あなたが今後利用したいと思う障がい福祉に関するサービス等は、次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプなど
2. 外出時の支援
3. 短期入所(ショートステイ)
4. グループホーム
5. 自立生活援助
6. 施設入所
7. 通所により介護などを受けて日中活動を行うサービス
8. 通所により療育や生活訓練などを受けるサービス
9. 就労に関する支援
10. 相談支援
11. 補装具・日常生活用具
12. 医療費の負担軽減に関する支援
13. 市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券
14. 手話通訳などのコミュニケーション支援
15. その他()
16. 特にない

18歳未満の方におたずねします。

→ 18歳以上の方は問13 へお進みください。

問11 あなたが利用している児童福祉等に関するサービスは次のうちどれですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童いきいき放課後事業
2. 放課後児童クラブ(学童保育)
3. ファミリー・サポート・センター事業
4. 子育てサークルなど地域の子育て支援
5. その他()
6. 特にない

18歳未満の方におたずねします。

→ 18歳以上の方は問13 へお進みください。

問12 あなたが今後利用したいと思う児童福祉等サービスは次のうちどれですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童いきいき放課後事業
2. 放課後児童クラブ(学童保育)
3. ファミリー・サポート・センター事業
4. 子育てサークルなど地域の子育て支援
5. その他()
6. 特にない

障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を

利用している方におたずねします。

➡ 利用していない方は問16に進んでください。

問13 あなたが障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を利用するにあたり、主に相談されたのは次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 区役所・保健福祉センター | 2. 障がい者基幹相談支援センター(※) |
| 3. 障がい福祉に関する相談支援事業所 | 4. 医療機関 |
| 5. 福祉サービス事業所 | 6. 地域包括支援センター |
| 7. 教育・療育機関 | 8. 相談機関 |
| 9. その他() | |
| 10. 相談していない | |

※ 障がい者基幹相談支援センター… 障がいがある方やその家族等からの相談に応じて、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用、ピアカウンセリング、権利擁護のために必要な援助、専門機関などの情報提供などを行うことにより、地域における生活を支援する機関です。

障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を

利用している方におたずねします。

➡ 利用していない方は問16に進んでください。

問14 あなたが障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を利用していると思うことは、次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 利用時間・利用量が足りない | 2. 事業所が足りない・職員が足りない |
| 3. ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分 | |
| 4. サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい | |
| 5. 利用時の手続きがわかりにくく煩雑である | |
| 6. 障がいの状態に応じたサービスが提供されない | |
| 7. 通所に時間や費用がかかるなど負担が大きい | |
| 8. サービス利用料の負担が大きい | |
| 9. その他() | |
| 10. 特にない | |

しょう ふくし かん しょう じどうふくし しょう
障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を

りよう かた
利用している方におたずねします。

→ りよう かた とい すす
利用していない方は問16に進んでください。

とい 15 しんがた かんせんしょう りゅうこう かんれん しょう ふくし かん
問15 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、あなたが障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を利用して思うことは、次のうちどれですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ヘルパーや支援員が衛生用品(マスクやフェイスシールド、ゴーグルなど)をしていて、コミュニケーションがとりづらかった
2. しょう 障がいの特性で、マスクの ちゃくよう 着用などの かんせんたいさく 感染対策ができないことをわかってもらえなかった
3. いつも 通っている じぎょうしょ 事業所が利用できず、家で過ごす じかん 時間が増えた
4. じぎょうしょ 事業所がヘルパーや支援員を かくほ 確保できず、利用したい とき 時に利用できなかった
5. しょう 通所では かんせん 感染に 不安があるため、 であわ 電話や ほうもん 訪問によるサービスの 提供を希望したが 断られた
6. しょう 通所では かんせん 感染に 不安があるため、 であわ 電話や ほうもん 訪問によるサービスを受けたが、 通っているときと比べて、 提供されるサービスに満足いかなかった
7. かんせんたいさく 感染対策のため、ひと ひと 人と人との せつしよく 接触する 支援や 送迎などが 提供されなかった
8. ヘルパーや支援員の かんせんたいさく 感染対策(適切なマスクの ちゃくよう 着用・ じゆししょうどく 手指消毒など)が 徹底されていなかった
9. ぎょうせいてつづ 行政手続きの 臨時 的 な 対応(郵便 送、オンラインでの 申請・ 期間 の 延長 など)により、 負担 が減った
10. その他()
11. 特 に ない

3 あなたの日常生活や社会参加のことについておたずねします。

問16 あなたの日中の主な活動は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている

→ 問17へ

2. 一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている

3. 通所事業など障がい福祉に関するサービスなどを利用している

4. 趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動をしている

→ 問21へ

5. 地域活動、ボランティア活動などに参加している

6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い(在宅勤務している方は除く)

→ 問19へ

7. 病院に入院している

8. 施設に入所している

9. その他()

→ 問21へ

問16 で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

問17 あなたが通われている学校などは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所

2. 幼稚園

3. 認定こども園

4. 小・中学校(通常学級)

5. 小・中学校(特別支援学級)

6. 特別支援学校

7. 高等学校

8. 高等支援学校

9. 専門学校

10. 大学

11. その他()

とい 16 で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学など
に通っている」に○をつけた方におたずねします。

とい 18 保育や教育で充実してほしいことは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 療育相談の充実
2. 障がいに応じたきめ細かな教育指導
3. 教育の機会や場の確保
4. 園内・校内のバリアフリー化などの環境整備
5. 児童や生徒の悩みなどのサポート
6. 進路相談・進路指導の充実
7. 障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進
8. 障がいや病気の状態に応じた給食への配慮
9. 医療的ケアの体制整備
10. 通園・通学にかかる負担の軽減
11. 時間外保育、放課後活動(クラブ活動・学童保育)の充実
12. その他()
13. 特にない

問16で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い(在宅勤務している方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

問19 家にいることが多い理由は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. 心身状況がよくないため | 2. 外出した時に周囲の目が気になる |
| 3. 外出先での他者との関わりに不安がある | |
| 4. 外出時や外出先での支援をたのめる人がいない | |
| 5. 支援の時間が足りない | 6. 出かけるところがない |
| 7. 経済的な問題 | 8. 自室で趣味に時間を費やしている |
| 9. コンビニ等近所への外出はしている(週_____日程度) | |
| 10. その他() | |
| 11. 特にない | |

問16で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い(在宅勤務している方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

問20 どのような支援や取り組みがあればいいと思いますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|----------------------------------|
| 1. 外出時障がいを理解してくれる人の同伴 |
| 2. 話し相手になる人の訪問 |
| 3. 気軽に掛けられる電話窓口や連絡ができるSNSなど |
| 4. 自由に安心して参加できる居場所 |
| 5. いろいろな情報を知りたいときに利用できる相談窓口電話や訪問 |
| 6. 通院できないときの往診 |
| 7. 経済的な支援 |
| 8. その他() |
| 9. 特にない |

問21 令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、困っていることはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 感染予防のためのマスクの着用・手洗い・手指消毒・検温などがむずかしかった
2. マスクの着用などでコミュニケーションをとるのに苦労した
3. 障がいの特性に応じたまわりからの声掛けや支援がコロナ流行前と比べて減ったように感じた
4. 生活に必要な接触(点字・触手話など)があるため、何度も手指消毒が必要となって苦労した
5. ワクチンに関する情報を得るのに苦労した(得られなかった)
6. 障がいに応じたテレワーク環境(拡大鏡など)の設定に苦労した
7. 学校のオンライン授業が、障がい特性に応じたものでなかったため苦労した
8. 障がい福祉に関するサービス等の提供が中止や延期になった
9. 感染予防のため障がい福祉に関する福祉サービスなどの利用を控えた
10. 通院、治療やリハビリが中止や延期になった
11. 感染を予防するため通院を控えた
12. 外出の自粛要請など、新型コロナウイルス感染症の情報を得るのに苦労した(得られなかった)
13. 障がい福祉に関するサービスなどの利用を断られた、または十分な利用ができなかった
14. 入院先やホテル療養先での障がい特性に対する配慮が欠けていた
15. 障がいにより、検体採取(P C R検査など)に時間がかかった
16. 自治体がする事業(無料検査など)の情報を得るのに苦労した(得られなかった)
17. その他()
18. 困っていることはない

問22 あなたが^{しんがた}新型コロナウイルス^{かんせんしやう}感染症^{ようせいしや}の陽性者または濃厚接触者^{のうこうせつしよくしや}になった場合^{ばあい}、生活^{せいかつ}をするのに必要な支援^{ひつよう しえん}を受けることができますか。
あてはまる番号に1つだけ^{ばんごう まる}○をつけてください。

1. 支援^{しえん}を受けることができる(障^{しょう}がい福祉^{ふくし}サービス事業所^{じぎやうしよ})
2. 支援^{しえん}を受けることができる(家族^{かぞく})
3. 支援^{しえん}を受けることができる(その他^た具体的に^{ぐたいてき}に)
4. 支援^{しえん}を受けることができない
5. 支援^{しえん}を受ける必要^{ひつよう}がない
6. わからない

問23 あなたがこの1年^{ねんかん}間^{おこな}に行^{うんどう}った運動^{さんぽ}やスポーツ^{ふく}(散歩^{さんぽ}も含^{つぎ}みます)は、次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに^{ばんごう まる}○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. ウォーキング・散歩 ^{さんぽ} | 2. ランニング・ジョギング |
| 3. 体操 ^{たいそう} ・ダンス(ストレッチ・ラジオ体操 ^{たいそう} など) | |
| 4. 筋力 ^{きんりよく} トレーニング | |
| 5. 陸上競技 ^{りくじやうきやうぎ} (競走 ^{きやうそうきやうぎ} ・跳躍 ^{ちやうやくきやうぎ} ・投てき ^{とう} ・きやうぎ) | |
| 6. アーチェリー | 7. 水泳 ^{すいえい} (水中 ^{すいちゆう} 歩行 ^{ほこう} を含む ^{ふく}) |
| 8. ボウリング | 9. 卓球 ^{たっきゆう} ・サウンドテーブルテニス |
| 10. フライングディスク | 11. ボッチャ |
| 12. 自転車 ^{じてんしや} ・サイクリング | 13. ゴルフ |
| 14. テニス | 15. サッカー・フットサル |
| 16. バレーボール | |
| 17. バスケットボール(車 ^{くるま} いすバスケットボールを含む ^{ふく}) | |
| 18. 野球 ^{やきゆう} ・ソフトボール・グランドソフトボール・フットベースボール | |
| 19. スキー・スノーボード | 20. スリーアイズ |
| 21. その他(上記 ^た 以外 ^{じやうきいがい} で具体的に ^{ぐたいてき} に) | |
| 22. 全 ^{まった} くしなかった | ➡ 問26 へ進 ^{すす} んでください |

問23 で「1.ウォーキング・散歩」から「21.その他」に○をつけた方におたずねします。

問24 運動やスポーツ(散歩も含みます)を行った施設などは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大阪市長居障がい者スポーツセンター
2. 大阪市舞洲障がい者スポーツセンター
3. 大阪市各区スポーツセンター
4. 大阪市各区プール・トレーニング室
5. 民間スポーツ施設(トレーニングジム・スイミングスクールなどを含む)
6. 公園
7. 自宅
8. 通学している学校(体育の授業・部活動などを含む)
9. 通所または入所している施設
10. ウォーキングやランニングのため特定の施設は無い
11. その他(上記以外で具体的に)

問23 で「1.ウォーキング・散歩」から「21.その他」に○をつけた方におたずねします。

問25 あなたは、この1年に運動やスポーツ(散歩も含みます)をどの程度行いましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 週に3日以上 |
| 3. 週に1～2日程度 | 4. 月に1～3日程度 |
| 5. 3か月に1～2日程度 | 6. 年に1～3日程度 |

問26 あなたが運動やスポーツ(散歩も含みます)をするうえで、障壁となっているものは何ですか。運動やスポーツをする人はその課題、しない人はその理由について、次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|--------------------|
| 1. 障壁はなく、十分に活動できている | |
| 2. 交通手段・移動手段がない | |
| 3. 交通の便が良いところに施設がない | |
| 4. スポーツをできる場所や施設がない | |
| 5. 施設がバリアフリーでない | |
| 6. 施設に利用を断られる | |
| 7. スポーツに関する情報が得られない | |
| 8. 指導者がいない | |
| 9. 介助者がいない | 10. 仲間がいない |
| 11. 家族の負担が大きい | 12. 金銭的な余裕がない |
| 13. 時間がない | 14. 体力がない |
| 15. 病状等がよくない | 16. 障がいに適したスポーツがない |
| 17. やりたいと思うスポーツがない | 18. スポーツが苦手である |
| 19. スポーツでケガが心配である | 20. 周囲の目が気になる |
| 21. 一緒にスポーツをする人に迷惑をかけるのではないかと心配である | |
| 22. 障がい者スポーツを行うための用具がない | |
| 23. 自分に合ったスポーツがわからない | |
| 24. スポーツが好きでない | |
| 25. その他() | |
| 26. 特に理由はない | |

問27 あなたが今後行いたい運動やスポーツ(散歩も含みます)は次のうちどれですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ウォーキング・散歩
2. ランニング・ジョギング
3. 体操・ダンス(ストレッチ・ラジオ体操など)
4. 筋力トレーニング
5. 陸上競技(競走競技・跳躍競技・投てき競技)
6. アーチェリー
7. 水泳(水中歩行を含む)
8. ボウリング
9. 卓球・サウンドテーブルテニス
10. フライングディスク
11. ボッチャ
12. 自転車・サイクリング
13. ゴルフ
14. テニス
15. サッカー・フットサル
16. バレーボール
17. バスケットボール(車いすバスケットボールを含む)
18. 野球・ソフトボール・グランドソフトボール・フットベースボール
19. スキー・スノーボード
20. スリーアイズ
21. その他(上記以外で具体的に)

18歳以上の方におたずねします。

→ 18歳未満の方は問30へお進みください。

問28 あなたは、一般企業、自営業、在宅勤務などで働いた経験がありますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(就労継続支援A型での経験は除きます)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 働いている | 2. 働いたことがある |
| 3. 働いたことがない | 4. 働きたいが働けない |

18歳以上の方におたずねします。

→ 18歳未満の方は問30へお進みください。

問29 あなたが、就労するのに必要だと思うこと、または働き続けるために必要と思うことは次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|----------|
| 1. 体調(症状)・気分の回復や安定 | |
| 2. 生活リズムの安定 | |
| 3. 就職に必要な知識や技能の習得・資格の取得 | |
| 4. コミュニケーション能力の向上 | |
| 5. 自分の障がいや特性を理解し、自分をよく知ること | |
| 6. 自分の障がいや特性を理解し配慮してもらえる職場との出会い | |
| 7. 経験や知識・技能などを活かせる自分にあった職種・仕事内容との出会い | |
| 8. 希望する条件(給料・勤務時間・社会保険など)にあっていること | |
| 9. 職場の施設・設備が使いやすい(バリアフリー化) | |
| 10. 通勤しやすい職場との出会い・環境の整備 | |
| 11. 支援機関などで就労の支援を受け、相談できる体制があること | |
| 12. 仕事だけでなく生活を含めた総合的な支援(金銭管理・ヘルパーなど) | |
| 13. 家族や周囲の人の理解や応援があること | |
| 14. 友人関係や余暇など仕事以外の時間が充実すること | |
| 15. その他() | |
| 16. 働きたいと思わない | 17. 特にない |

問30 あなたの日常生活で障がいによって困っていることは次のうちどれですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 食事・排泄・入浴などの身のまわりのこと
2. 調理・洗濯・掃除などの家事
3. 服薬することが困難になる
4. 外出しづらくなる時がある
5. 十分な睡眠がとれず、生活リズムがくずれる
6. 健康状態が良くない・健康に不安がある
7. 障がいの程度が重くなったり、他の障がいが発生すること
8. 自分の思いを伝えること、まわりとのコミュニケーションのとりかた
9. 感情のコントロールやストレスの解消ができなくなる
10. 人との関わりが苦手になる
11. 家族との関係
12. 障がいに対するまわりの人や社会の理解がない
13. 住居や住居内の設備などがバリアフリーになっていない
14. 外出時に介助や誘導などの支援が受けられない
15. 交通機関や建物・道路のバリアフリー化などが進んでおらず利用しにくい
16. 趣味・余暇活動の機会が少ない
17. 経済的に困っている
18. 新しいことを覚えられない、昔のことが思い出せない
19. 集中力がない(なくなった)、会話がすぐに途切れる
20. 計画的に行動ができない(できなくなった)、決断ができない
21. その他()
22. 特にない

はったつしょう
4 発達障がいのことについておたずねします。

問31 ① 最初に発達障がいの可能性があると気づいたのはどなたですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 家族が気づいた
2. 本人(あなた)が気づいた
3. 乳幼児健診で言われた
4. 乳幼児健診以外の場で保健福祉センターの職員に言われた
5. 保育所・幼稚園・学校の先生に言われた
6. 診療所や病院の医師に言われた
7. その他()
8. わからない

② 前問①で最初に発達障がいの可能性があると気づいたのは何歳ごろですか。

次の にお書きください。

さい
歳ごろ

問32 大阪市発達障がい者支援センター(エルムおおさか)以外で、発達障がいのことや日常に関することで相談しているところはどこですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 区役所・保健福祉センター | 2. 診療所や病院 |
| 3. 心身障がい者リハビリテーションセンター | |
| 4. こころの健康センター | 5. こども相談センター |
| 6. 障がい者基幹相談支援センター | 7. 相談支援事業所 |
| 8. 相談機関 | 9. 福祉サービス事業所 |
| 10. 保育所、幼稚園、学校 | 11. 発達障がいに関する当事者団体 |
| 12. その他() | |

問33 ① 医療機関で発達障がいに関する診断を受けましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 受けていない(今後、診断を受ける予定がある)
2. 受けていない(今後も診断を受ける予定はない)
3. 診断を受けた

➡ 問34 へ進んでください

前問①で「3. 診断を受けた」に○をつけた方におたずねします。

② 発達障がいの診断名について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自閉症と診断された
2. 高機能自閉症と診断された
3. アスペルガー症候群と診断された
4. 広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された
5. 非定型自閉症と診断された
6. 学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された
7. 注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された
8. その他の発達障がいの診断を受けた()
9. 発達障がいではなかった

問34 現在の通院状況は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 投薬のために通院している
2. カウンセリングを受けるために通院している
3. 療育・訓練のために通院している
4. デイケアのために通院している
5. 手帳・年金申請のために定期的に通院している
6. 発達検査などで定期的に通院している
7. その他()
8. 通院していない

問35 発達障がい^{はったつしょうがい}に関すること^{かん}で困^{こま}っていることはありますか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○^{まる}をつけてください。

1. 相談^{そうだん}できる相手^{あいて}がいない、少^{すく}ない
2. 発達障がい^{はったつしょうがい}に関する情報^{かんじょうほう}が入手^{にゅうしゅ}しにくい
3. 診断^{しんだん}してくれる医療機関^{いりょうきかん}が見つけにくい、少^{すく}ない
4. 通院^{つういん}に時間^{じかん}や費用^{ひよう}がかかるなど負担^{ふたん}が大きい^{おお}
5. 必要^{ひつよう}な時^{とき}に診断書^{しんだんしょ}がとれない
6. 診療^{しんりょう}や検査^{けんさ}に時間^{じかん}がかかる
7. 服薬管理^{ふくやくかんり}が難^{むずか}しい
8. かかりつけ医^いがほしいが身近な地域^{みじかちいき}でなかなか見^みつからない
9. 同じ障がい^{おなしょうがい}がある人^{ひと}がいない、少^{すく}ない
10. 相談支援^{そうだんしえん}のための機関^{きかん}が少^{すく}ない
11. 周り^{まわ}の理解^{りかい}がない
12. 日中過^{にっちゅうす}ごするための場所^{ばしょ}がない、少^{すく}ない
13. グループホームなどの暮らし^{くらし}の場^ばがない
14. その他^た()
15. 特^{とく}にない

5 あなたの住まいのことについておたずねします。

問36 あなたの住まいの場はどこですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
入院中の方は、退院後の住まいの場としてご記入ください。

1. 持家で一人暮らし
2. 持家で家族と同居
3. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし
4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居
5. グループホーム
6. 入所施設(障がい児・者を対象とした施設)
7. 特別養護老人ホームなどの高齢者入所施設
8. その他()

→ 問38へ進んでください

問36 で「2. 持家で家族と同居」または「4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居」に○をつけた方におたずねします。

問37 同居しているのはどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|--------|-----------|
| 1. 配偶者(夫や妻) | 2. こども | 3. 親 |
| 4. きょうだい | 5. 祖父母 | 6. その他() |

問38 あなたが、住まいの場を確保するために必要と思うことは次のうちどれですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. バリアフリー環境などが整った暮らしやすい住居を見つけること
2. 障がいを理由とした入居拒否などがないよう障がいに対する家主の理解
3. 近隣の方の障がいや障がい者に関する理解
4. 公営住宅の優先入居
5. 住宅改造に係る費用の助成
6. グループホームの充実
7. その他()

6 相談先や情報の入手についておたずねします。

問39 あなたは、福祉に関する必要な情報はどこから得ていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1. 家族や親族 | 2. 友人・知人・職場の同僚 |
| 3. 近所の人・地域の人 | 4. 区役所・保健福祉センターの職員 |
| 5. 保育所・幼稚園・学校の職員 | 6. 医療機関の職員 |
| 7. 福祉サービス事業所などの職員 | |
| 8. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員 | |
| 9. 障がい者団体や家族会の人 | |
| 10. テレビ・ラジオ・新聞など | |
| 11. インターネット | |
| 12. その他() | |
| 13. どこからも情報を得られない | |

7 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問40 あなたが障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、○をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時
(具体例:)
2. 働こうとした時、働いている時
(具体例:)
3. 趣味・スポーツなどの活動をする時
(具体例:)
4. 公共交通機関を利用する時
(具体例:)
5. 公共施設(建物・道路・公園など)などを利用する時
(具体例:)
6. 福祉サービスを利用する時
(具体例:)
7. 医療機関を利用する時
(具体例:)
8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時
(具体例:)
9. 住宅の購入または住宅に入居する時
(具体例:)
10. 政治活動や選挙に参加する時
(具体例:)
11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時
(具体例:)
12. 買物や外食などをする時
(具体例:)
13. その他
(具体例:)
14. 特になし

問41 障がい（しょうがい）を理由（りゆう）とした差別（さべつ）や偏見（へんけん）をなくするためには、どのようなことが必要（ひつよう）だと思（おも）いますか。あてはまる番号（ばんごう）すべてに○をつけてください。

1. 学校（がっこう）での教育（きょういく）
2. 事業者（じぎょうしゃ）（企業（きぎょう）や店舗（てんぽ）など）での研修（けんしゅう）
3. 地域（ちいき）でのイベントなどの開催（かいさい）
4. テレビやラジオでの啓発（けいはつ）
5. SNS（Twitter、Facebook、Instagramなど）を利用（りよう）した啓発（けいはつ）
6. その他（）

問42 大阪市（おおさかし）には障がい（しょうがい）を理由（りゆう）とする差別（さべつ）に関する相談（そうだん）窓口（まどぐち）があります。あなたがその相談（そうだん）窓口（まどぐち）として知（し）っているものはどれですか。あてはまる番号（ばんごう）すべてに○をつけてください。

1. 区役所（くやくしょ）
2. 区障がい者（くしょうがしや）基幹（きかん）相談（そうだん）支援（しえん）センター（かくく1か所（しよ））
3. 地域（ちいき）活動（かつどう）支援（しえん）センター（生活（せいかつ）支援（しえん）型（がた））（市内（しな）9か所（しよ））
4. 大阪市（おおさかし）人権（じんけん）啓発（けいはつ）・相談（そうだん）センター
5. すべて知（し）らない

問43 あなたは、災害（さいがい）時に備（そな）え、日（ひ）ごろからどのような準備（じゅんび）をしていますか。あてはまる番号（ばんごう）すべてに○をつけてください。

1. 水（みず）・食料（しょくりょう）・日用品（にちようひん）・医薬品（いやくひん）などの準備（じゅんび）ができている
2. 避難（ひなん）所（しよ）までの経路（けいろ）や方法（ほうほう）の確認（かくにん）ができている
3. 家族（かぞく）や親族（しんぞく）などに手助け（てだす）が求め（もと）られるようにしている
4. その他（）
5. 特（とく）にしていな（い）
（具体的（ぐたいてき）な理由（りゆう）：）

問44 あなたが地震や台風などの災害時に必要と思うことは次のうちどれですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 障がいに応じた情報提供
2. 安全な場所(避難所など)への誘導や介助などの支援
3. 避難所の建物・設備などの整備
4. 人工呼吸器など医療機器の電源の確保
5. 避難所での介護やコミュニケーションなどの人的支援
6. 障がいのある人を対象とした避難所の確保
7. 医療的ケアの充実と医薬品などの提供
8. 災害時における避難支援プラン(個別計画)(※)の作成
9. その他()
10. 特にない

※ 避難支援プラン(個別計画)…災害時における具体的な支援内容や支援者、避難方法を記載したものをいいます。

問45 家族や親族を除き、あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人・職場の同僚
2. 近所の人・地域の人
3. 区役所・保健福祉センターの職員
4. 保育所・幼稚園・学校の職員
5. 医療機関の職員
6. 福祉サービス事業所などの職員
7. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
8. 障がい者団体や家族会の人
9. 見守り相談室の職員
10. その他()
11. 協力を求めることができる相手がいない

問46 あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. ホームヘルプサービスの充実 | 2. 日中活動の場の充実 |
| 3. ショートステイサービスの充実 | 4. グループホームの充実 |
| 5. 相談支援体制の充実 | 6. 障がい福祉サービスの利用者負担の軽減 |
| 7. 地域移行支援(※)の充実 | 8. 就労支援の充実 |
| 9. 所得の保障 | |
| 10. 交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備 | |
| 11. 暮らしやすい住宅の整備 | |
| 12. 保健・医療・リハビリテーションの充実 | |
| 13. 障がいの特性に配慮した情報提供の充実 | |
| 14. 外出時の支援の充実 | |
| 15. 趣味・余暇活動の場の確保 | |
| 16. 高齢障がい者支援の充実 | |
| 17. 夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保 | |
| 18. 地域での見守り体制の充実 | |
| 19. 障がいに対する理解を深めるための啓発・広報の充実 | |
| 20. 成年後見制度などの権利擁護支援の充実 | |
| 21. 災害時などの緊急時の防災対策 | |
| 22. 差別解消の推進 | |
| 23. 子育て等の支援の充実 | |
| 24. 認定こども園・幼稚園・保育所等への入所・入園や入学等の受け入れ体制の整備 | |
| 25. 親なき後の支援の充実 | |
| 26. その他() | |
| 27. 特にない | |

※ 地域移行支援・・・施設や病院を出て、自分の住みたいところで暮らすための支援です。

とい しょう しゃし さくぜんぱん がい 問47 障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。

へんそうようふうとう い きって は れいわ ねん がつ にち
返送用封筒に入れて、切手を貼らずに令和4年12月20日(火)までにポストにお入れください。

おおさかしぎょうせい こた かた ちょうさひょう
大阪市行政オンラインで答えていただいた方は、調査票をポストに入れないでください。